

1. 園の教育目標

子どもの「したい」が ここにある！！体験の宝庫・学びとの出会い

教育的に配慮された環境の中で身近な人との関わりや様々な体験を通し、明るく元気な子、豊かな心の子、考えて行動する子を育成する。

2. 本年度に定めた重点的に取り組む目標や計画

1. 集団生活の中で自分の思いを表現したり、年齢に応じた状況判断が出来たりする様に、個々に応じた援助をする。
2. 幼稚園での保育や関わりを家庭との連携を深め、幼児の育成を図る。

3. 評価項目の達成及び取り組み状況

評価項目	取り組み状況
<p>『教育課程』</p> <ul style="list-style-type: none"> ・幼稚園教育要領の精神を踏まえ、園の教育方針にしたがい編成している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・園の教育方針を元にその都度改善品しながら編成していた。 ・自然あそびを充実させ、体験、経験を大切に保育編成されていた。各クラスで朝の時間を利用して、異年齢との交流を持ち、遊びの幅が広がる中で、考えて行動する態度が身に付いていった。 ・毎月行っている保育反省を踏まえ、園全体で情報を共有したり、見直したりすることで子どもたちに合った目標を立てて保育にいかせるようにした。
<p>『保育指導』</p> <ul style="list-style-type: none"> ・保育計画は、幼児の興味や関心を的確につかみ、幼児の思いを受止めて作成する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・子どもの実態に合った計画作成に努めたが、日々の保育に追われ十分ではなかった。 ・個人差のある中、子ども一人一人に実態に応じた興味・関心が最大限引き出せるように作成している。
<p>『保育指導』</p> <ul style="list-style-type: none"> ・幼児との信頼関係を築き個々の発達に即した指導がなされている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・会議等を通して情報共有することができ、補佐の先生方との協力体制も円滑であった。 ・個々に寄り添えるような指導ができるように取り組んだ。保育者に様々な対応のスキルアップ、資質向上が求められる。
<p>『保健管理』</p> <ul style="list-style-type: none"> ・日常の健康観察や疾病予防のための取り組みや、保護者に対し健康管理の情報を提供する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・「保健便り」や「感染症」についての情報提供が迅速で、保護者が子どもに的確に対応することができていた。 ・感染症等の症状が出ているにもかかわらず、登園させてしまう家庭がある。感染の広がりも懸念されるために、園としては厳正に指導すべきではないか。
<p>『安全管理』</p> <ul style="list-style-type: none"> ・危機管理マニュアルの作成とそれに基づいた避難訓練を実施し、幼児の安全確保能力の向上に努める。 	<ul style="list-style-type: none"> ・様々な場面を想定した避難訓練が実施できた。また、安全点検の実施により環境の安全に留意してきた。今後も職員間の連携が円滑になるような意識の向上と実践が必要である。 ・園児の中には、自分の身は自分で守ろうとする姿勢が見られるようになってきた。 ・「熱けいれん」に対応するマニュアルを作成し、誰もが落ち着いて、正しく処置することができるようにしてきた。 ・避難に対して普段の保育での意識付けも必要である。

<p>『特別支援教育』</p> <ul style="list-style-type: none"> ・関係機関との連携を図り園内の支援体制の整備を図る。 	<ul style="list-style-type: none"> ・対象の園児に対して職員間の情報の共有がなされるとともに、担当者が他の機関との連携を図ることにより、園全体で同様の支援や関わりを行うことができた。 ・面接等の活用により対象園児だけでなく、保護者に対しても援助することができていた。 ・他の専門機関との連携、その情報を共有しあうことで園内の体制も整えていけたのではないかと思う。
<p>『預かり保育』</p> <ul style="list-style-type: none"> ・保護者の実情や要望に配慮しながら受け入れ体制を整える。 	<ul style="list-style-type: none"> ・保護者の要望に対応し急な預かり保育を受け入れたり、未就園児の預かりをしたり体制を整えていた。 ・要望にできる限り配慮している。預かり保育ならではの活動も取り入れながら体制を整えている。
<p>『子育て支援』</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域の状況を把握し保護者の実情に合わせて子育て支援体制を整え企画と情報の普及に努める。 	<ul style="list-style-type: none"> ・新しい企画を考え取り組むことに努めていた。また、保護者への対応も丁寧になされることから、入園希望者が増加していると評価できる。活動内容が充実し、利用者も参加しやすい雰囲気があった。 ・保護者の実情に合わせながら取り組んでいくことで、利用者も多いと思う。情報を外部に発信することや、職員会議等により職員間で情報を共有できている。
<p>『研修』</p> <ul style="list-style-type: none"> ・各研修会に積極的に参加して教職員間での成果の普及に努める。 	<ul style="list-style-type: none"> ・研修により、保育に入ることができない日も増えたことは事実であるが、学んだことが園全体に普及し、向上している点も増えたと感じている。 ・研修には積極的に参加している様子は見られるが、研修報告の情報が伝わってこない。連絡ノートにて確認できるが、成果の普及までは感じられない。 ・与えられた研修にとどまらず、積極的に参加できるとよい。
<p>『保護者や地域との連携』</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ホームページの整備、公開保育等で幼稚園の情報を発信していく。 ・幼稚園運営へのPTAの参加協力を図り連携する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・HP担当の職員を配置し、園での保育の様子を積極的に発信している。体制はできたが、結果につながっていない点が反省点である。 ・PTAの協力を得て様々な行事に取り組んでいる。全体で協力体制ができあがっている。 ・行事等でPTAの協力を図りスムーズに進めることができた。
<p>『教育環境整備』</p> <ul style="list-style-type: none"> ・施設、設備の安全管理のための整備を図る。 ・遊具、用具、図書等環境の充実に取り組む。 	<ul style="list-style-type: none"> ・月に一度の安全点検をとおして、担当になっている場所を重点的にチェックし報告改善することができた。 ・幼児の安全を第一に考慮し、少しでも疑問に思うことがあったら声を出すようにしてきた。 ・毎年、遊具や図書等、職員間で必要な物を検討する場を設けている。新しい物を取り入れることで、保育が広がっていったように感じている。
<p>『組織運営と情報管理』</p> <ul style="list-style-type: none"> ・幼稚園経営方針や各自の分掌を把握し教職員の連携と個人情報の保護に当たる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・教員の連携はできているが、人数が多く明確な指示がないと伝わらないことも多かった。今は様々な立場の保育者、職員も多いので情報が流れていることもあった。 ・担任にタブレットが与えられているが、指導要録などの個人情報が入っているので、管理の仕方を考えていかなければならない。 ・毎度反省にもあがる会議のあり方について、教職員の連携をしっかりとれるとよい。一人一人の意識向上ができるとうよい。 ・会議等で共通理解を図り連携するように努めた。 ・個人情報保護の重要性は認識できている。

4. 学校評価の具体的な目標や計画の総合的な評価結果

結 果	理 由
3. 1	<ul style="list-style-type: none"> ・一つ一つの目標や計画を見直す場を設けることができている。しかし、年間を通して行うことは、行事の合間などでは期日が曖昧になったり、雑になったりしたことがあるので、完全に達成されているとは言い難い。 ・幼稚園としての取組は毎年反省を通して改善されていると思うが、保育者の様々な場面での自覚は足りなかったと思う。様々な取組はしていても、「まさみ」の看板を背負っている職員の姿、言動、保育やその他の仕事向き合う積極性や姿勢ができていなければ、教育の前に改善すべき点、正す面は、まだまだ有ると思う。 ・園全体を客観視すると改革途中であると思う。次代の流れや、幼児や保護者の実態などを考慮し、今後も園の発展のために、職員同士で同じ方向に向かって努力していかなければならないと思う。 ・様々な家庭状況の中で、個々に向き合い、寄り添いながら、その子にとって何が必要なのかを見極め援助することができた。しかし、まだまだ模索しているケースもあるので、今後も見極める目をしっかりと持つことが大切である。 ・園をよりよくすることや、職員の連携や分掌に関しての意識向上など改善に努めている。 ・安全を第一に、他方面から子どもと保護者に対して気を配り配慮できたことがよかった。発表会での新しい保護者への対応など、人数に合わせた配慮が成功であった。子ども一人一人の成長に合わせて、保育に取り組んでいた。 ・毎月の園務会や学期毎の反省で情報を共有し、子ども一人一人に合った保育になるように心がけてきた。職員間のコミュニケーションがもう少し穏やかに行われるとよいと思う。 ・それぞれが意識していることなので、それをもっと会議に場で共有できるとよい。 ・職員会議や毎日の集会等で情報を伝え合い共通理解できるように努めていたと思う。個々への対応等、担任の先生以外にも補佐の先生や職員室の先生方とも連携を図ることができた。その学年により発達にも差があるため柔軟な対応が必要であると思う。 ・全体的にしっかりと役割が行われている中で、自分自身が取り組めていなかったと感じる部分もあり、もっと目を配り気付いていかなければならなかった。

項目の評定については、教師のアンケート結果から判断する。

(4: 達成されている 3: ほぼ達成されている 2: あまり達成されていない 1: 達成されていない)

アンケートの結果の肯定的意見が概ね 80 名以上を 4、60 名以上を 3、40 名以上を 2、40 名未満を 1 とする

自分なりの目標

- ・個々の姿に合わせながら園の目標、方針に沿って保育していける幼にする。
- ・補佐の先生や学年の先生と連携を図り、子どもたちにあった対応をする。研修で学んだことを保育に生かしていく。
- ・社会人として基本的な知識やマナーを見直して取り組む。
- ・3クラスをよく把握し連携する。
- ・先を見越した行動を心がけ個々に寄り添った保育をしていく。
- ・全体の流れを把握し自分の立つ位置を考えながら動く。
- ・現状に満足せず常に向上心を持って取り組む。
- ・幼児一人一人の理解に努め、個々に合った柔軟な対応ができる保育を心がける。
- ・来年度は一人一人の成長を更にしっかりと把握する必要がある学年である。また、独り善がりの考えになることの無いよう、家庭との連携もしっかり取れるよう心がけたい。
- ・補佐として視野を広く持ち、何が必要なのか、担任の意図を読みとり、時には声を掛け合いながら、クラス運営ができるよう、担任や子どもを援助していく。

反省

・一つ一つを分類して詳細に見ていくと、自分の身近であった関わりの部分しか意識して取り組めていなかった。ただ保育に入っていくのではなく、各分野にもつながりがあることを考えて、意欲的に管理や連携を行いたい。

・補佐の先生にその子の状況等を伝えたりしていたが、どこまで補佐に入っていたりすれば良いのか戸惑う場面もあった。連携をもう少し取りながら、その子の成長のためにも補佐に入っていたり機会を増やしたりしていけば良かったと思う。また、研修で学んだことや知ったこと等、今後も保育に生かせるようにしていきたい。

・より良い保育をするために、いろいろなことに一步踏み込みながら職員とも連携を図っていきたい。

・早め早めの行動を心がけてきたが、何をするにも時間がかかってしまい、後手後手になり余裕が無くなってしまふことが多かった。そのため子どもたちとじっくり関わることができず、一人一人に寄り添った保育ができたかと考えてみると疑問である。また、保護者対応の難しさを感じた1年だった。保護者にどこまで伝えるか、そして伝え方、タイミング等を考えていきたい。

・目標を意識しながら保育者として、社会人として過ごしてきましたが多くのことを反省することもあり、言葉にするだけでなく注意しながら態度で示すことができるように努力してきました。気付いたときは、再確認をお互いにするように心がけてきました。振り返りながらの1年でしたが、良い体験をさせていただきました。

・職員の数が増える分、連携の難しさを感じ溜1年でした。どのように共通理解を図るのか、どのように配慮すべきなのか、自信に迷いが出ていたことは周りを惑わせる原因ともなり反省です。自分がどのような立ち位置で動くべきなのかをしっかりと見極め、仕事に努めたいです。

・日々変化していく中に、「今、何が求められているのか?」、「どうして欲しいのか?」、「自分に何ができるのか?」等、常に考えながら、常により良いものを求めながら保育を進める難しさを感じます。その中でも連携を取りながら、常に反省をし、話し合い、同じ目的を持って進んでいく課程は、とても重要なことなので、今後も足並みを揃えて更なる発展を目指していきます。

・学年3クラスで共通理解を図ることが難しかった。自分の経験が役に立つ時と邪魔する時があり、自分の異中で葛藤する時があった。もっと自分から言葉をかけ、全体を見る余裕を持つことが必要だったと思う。今年よりもチームワークが取れるようにしたい。

・今年度は保育に入る場も少し増えたが、担任に遠慮しすぎて原状を把握仕切れていなかったり、週案に目を通すのが遅くなってしまうことがあった。周囲と相談を重ね、後半は解消することができたが、少しでも早く問題点を話し合うことができたのでは、と考えた。

・認定こども園の新しい体制にも、職員にも徐々に慣れてきたが、短時間の中で様々な状況、情報を収集し、補佐の役割をどのようにしていくべきか、常に考えていました。1年を通して様々な情報不足感じていたので、今異常に広い視野を持ち、保育者の間の連携を大切に、クラスや学年がスムーズに過ごしていけるような配慮をしなければならないと感じました。

幼稚園評価診断票 (PTA用)

* 次の診断内容ついて、A～Dのあてはまるものに○をつけてください。

A:よくあてはまる B:ややあてはまる C:あまりあてはまらない D:まったくあてはまらない

項 目

教育内容	1	まさみ幼稚園の教育目標は「明るく元気な子・豊かな心の子・考えて行動する子」ですが、日頃の教育活動はこれに沿って行われていると思いますか。	A 2 0	B 0	C 0	D 0
	2	「あいさつ」「トイレ」「手洗い」など、基本的な生活習慣の指導が十分に行われていると思いますか	A 1 7	B 3	C 0	D 0
	3	3歳児から専任講師による体育指導、英語指導をまた、3歳児はリトミックを行っておりますが、お子様の成長や教育の上で役立っていますか	A 1 4	B 6	C 0	D 0
	4	運動会や発表会及びその他の行事の内容や時期については良いと思いますか。	A 1 4	B 6	C 0	D 0
	5	教職員は園児一人ひとりを理解し、指導に心がけていると思いますか。	A 1 4	B 6	C 0	D 0
	6	毎月給食の「献立」をお配りしていますが、食育を理解する上で役立っていると思いますか。	A 8	B 1 2	C 0	D 0
	7	幼稚園は、お子さんの食に対する関心を育てていますか。	A 1 4	B 6	C 0	D 0
健康管理	8	お子様が健康に幼稚園生活を送るための対策や指導が行われていると思いますか。	A 1 6	B 3	C 0	D 0
	9	幼稚園は健康管理について保健だよりなどを工夫して取り組んでいると思いますか。	A 1 5	B 4	C 0	D 0
安全対策	10	不審者の侵入や火災、地震等の災害に備えて避難訓練を行っていますが、施設等を含め安全管理は十分であると思いますか。	A 9	B 1 1	C 0	D 0
	11	交通ルールや遊具・用具などの安全な使い方を指導していますが、適切であると思われますか。	A 1 1	B 9	C 0	D 0
	12	幼児に関する個人情報の保護につとめている。	A 9	B 1 1	C 0	D 0
保護者・地域との連携	13	学年だよりやその他のお知らせを随時発行しておりますが、当園から保護者様への連絡は良く取れていると思いますか。	A 9	B 8	C 3	D 0
	14	クラスでの保育や行事の様子をホームページや学年だより等でお知らせしておりますが、この取り組みは役立っていると思いますか。	A 1 7	B 2	C 1	D 0
	15	保護者様からの相談や意見に対して迅速に対応していると思いますか。	A 1 1	B 9	C 1	D 0
	16	幼稚園での出来事など、必要に応じて保護者様に連絡をしていると思われますか。	A 1 3	B 7	C 0	D 0
	17	子育て支援や相談等、地域の幼児教育センター的機能を積極的に果たしていると思われますか。	A 1 6	B 3	C 0	D 0
総合評価	18	お子様は、喜んで登園していますか。	A 2 0	B 0	C 0	D 0
	19	お子様を当園に入園させて良かったと思いますか。	A 2 0	B 0	C 0	D 0
	20	<p>その他お気づきの点があればお書きください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・遅バスの待ち時間の外遊びの時に、ちゃんと見ていただいているか不安です。 ・水筒のお茶が減っていないことが多いので水分補給を促していただけると嬉しいです。 ・ここ数年、先生方の入れ替わりが多いような気がします。 ・流行の病気の手紙も人数だけでなく、学年やクラスなども記載してほしいです。 ・バスが遅れるとき（5分以上）は連絡してほしいです。 ・先生方には感謝の気持ちでいっぱいです。いつもありがとうございます。 ・お便りについてですが、園だよりの他に後日追加でいただくお便りが多く、情報がまとまっていないと感じることがあります。（園行事に追加のお便りがあれば、別紙あり、と書いてもらえると助かると思います。） ・もちつき会は、胃腸炎が流行する時期ではなく、10月ごろに行うのはどうでしょうか？ ・園だよりの連絡欄が固定されているといいと思います。（園だより、組のたより両方をみて理解することが多いので園だより一つに統一して頂けると助かります。） ・全クラスのおたよりはありますが、各学年のおたよりは写真の様子だけなので、「今月はこんなことをします」とか学年に合った内容のお手紙があってもいいのかなと思います。（全体のお手紙はざっくり内容なので） <p>あと夏期の時期、最近昔より気温が高い日が続いています。熱中症や中身の品質の維持の為に保冷の水筒の持参を検討してほしいです。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新年度バスコースなどの張り紙による連絡は、全員に周知されていない可能性があると思います。手紙を配るなど別の連絡方法に変えて下さい。 	A 2 0	B 0	C 0	D 0